

CQ かすかぎ

JA2YDX



No. 631. DEC. 2023

春日井アマチュア無線クラブ



草月 S O G E T S U

# 愛知県支部 草月いけばな展 花と巡る歴史の舞台

会場：岡崎公園内(入場無料)

二の丸能楽堂(家元 勅使河原茜 特別出品)  
巽閣・城南亭・多目的広場(野外展)

野外展 2023年11月30日(木)～12月4日(月)  
いけばな展 2023年12月 1日(金)～12月3日(日)  
(AM10:00～PM4:00)

ieyasu  
OKAZAKI



もっと岡崎、きっと家康

主催 草月会愛知県支部

後援 愛知県 愛知県教育委員会  
岡崎市 岡崎市教育委員会  
中日新聞社 東海愛知新聞社  
一般財団法人草月会



このたびの愛知県支部展の舞台は、NHK 大河ドラマ「どうする家康」で大きな注目を集めている岡崎公園です。普段いけばなに触れる機会のない方々にも、草月いけばなの魅力をお届けしたいと、支部メンバーは心一つにして取り組んでまいりました。

野外、屋内の複数箇所に設けられた会場には、草月が得意とする竹を用いたダイナミックな大作や、室内空間の特長を生かした個性豊かな作品が展示され、草月いけばなの幅の広さと魅力を存分にお楽しみいただける構成になっています。

社会に向けて扉を開き、いけばなを通して時代の風を吹かせることを草月は目指してまいりました。日頃よりたゆみなく研鑽を重ねてきた愛知県支部の皆さんと心を合わせて、私も歴史の足跡の中に今の息吹を織り込んだ作品を創り出したいと思います。

錦秋のひととき、花と巡る歴史の舞台をどうぞゆっくりとお楽しみください。

## ごあいさつ

「花と巡る歴史の舞台」と題し、愛知県支部 草月いけばな展を開催する運びとなりました。

会場となる岡崎公園は、今年の大河ドラマ「どうする家康」の主人公徳川家康公生誕の地であり、ゆかりの史跡も数多く、歴史のある公園です。公園内各所にいけばなを展示できることは、この上ない喜びです。

二の丸能楽堂にて勅使河原茜家元による特別出品もございます。

愛知県支部会員一同、心を込めて草月流の楽しさ魅力を精一杯表現できるよう、制作に力を入れて皆様をお迎えする所存であります。多くの方にご来場いただき、お楽しみいただけましたら幸いに存じます。

最後に、花展開催にあたり、ご協力くださいました関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。

草月会愛知県支部 支部長 竹口陽苑

出品者一同

## 「オープニングセレモニー」

2023年12月1日(金)9時30分～10時 岡崎公園内 二の丸能楽堂にて開催

## 岡崎公園へのアクセス

### 【公共交通機関で】

- ・名鉄「東岡崎駅」「岡崎公園前駅」より徒歩 15 分
- ・愛知環状鉄道「中岡崎駅」より徒歩 15 分
- ・名鉄「東岡崎駅」よりタクシー乗車5分
- ・名鉄「東岡崎駅」北口 4 番乗り場よりバス乗車  
バス停「殿橋」にて下車し徒歩 5 分

### 【車で】

- ・東名高速道路「岡崎 I.C.」から国道 1 号線に入り  
名古屋方面に約 3km
- ・岡崎公園乗用車駐車場(有料)  
7:00～22:00 150 円/30 分





皆さんと一緒にスキー楽しみませんか？

一般の皆様のツアーご参加も大歓迎！



現在SSCは100名を超える皆さんで活動しています

会員構成＝春日井市、小牧市、名古屋市ほか近隣の皆さん

SSCシルバースキークラブは『若々しく安全にスキーを楽しむ』を目的に、スキーが大好きな中・高・熟年の皆さんが集い、旅行会社とのタイアップでスキーバスツアーを毎年企画実施。今年27年目を迎えています！

## 2024年 シーズンの活動計画

### 1. 日帰りスキーバスツアー

- 1) 2024. 1.09(火) めいほう
- 2) | 1.22(月) やぶはら
- 3) | 1.31(水) きそふくしま
- 4) | 2.07(水) やぶはら
- 5) | 2.21(水) きそふくしま
- 6) | 2.29(木) めいほう



### 2. 宿泊スキーバスツアー

- 1) 2024. 1.15(月)～1.17(水) 拇池高原(岩岳マウンテンリゾート、八方尾根ほか)
- 2) | 2.13(火)～2.16(金) 志賀高原(焼額、ノ瀬、奥志賀、横手山、熊の湯ほか)

主催 SSC シルバースキークラブ

会長 菅 永夫(TEL 080-1618-1825)



## イモの季節

日本で食べられる芋は、サツマイモ、ジャガイモ、サトイモ、ナガイモの4種と、そのそれぞれの多数の品種、および山野に自生するヤマノイモ（自然薯）にほぼ限られているのだが、サトイモは日本にはおそらく有史以前に、またサツマイモは琉球経由で16世紀ごろ九州(薩摩)に入ったらしい。今回は、ナガイモにスポットを当てて見ました。

### ヤマノイモは銘菓のもと



ナガイモ、漢名で薯蕷(じよよ)は、中国からかなり古く渡来したようだ。7世紀頃の木簡にすでに「薯蕷」と記されているとのこと。お役人が、草冠を略して墨書したものらしいと言われ、一緒に出土した品書きからナガイモと推定されているようです。

ナガイモ(自然薯)を摺りおろし、うるち米の粉である上新粉を混ぜた皮で餡でくるんだ饅頭を、薯蕷饅頭というそうです(性は味わたことなし)～。薯蕷饅頭の皮は、小麦粉主体のふつうの饅頭の皮とは違い、純白の色とその艶、口当たり、二つに割ったときの感触のいずれも、しつとりと滑らかだそうです。

京都では、頭に小さな紅を打った美しい小ぶりの薯蕷饅頭を慶事に用いるそうです。鹿児島のカルカンは、ナガイモとナガイモを乾燥し粉にして作られた、銘菓であるり、帰郷した帰りには、必ず買って帰ることになっている。。

少年時代、雑木林で長い篋のような道具を使つて、苦勞して採った経験がある。現在では、各地で、塩ビ管や雨樋などを用い、工夫を凝らして、栽培しているようです。成長がごく遅いので、きわめて高価だが、それだけの旨さはある。



de ja2szz

学名 「Dioscorea japonica Thunb.」



## クリスマスって何の日<sub>2</sub>

12月になると、街にイルミネーションが灯り、どこからともなく、クリスマスソングが聴こえてくる。一般的には家族や恋人、友人たちと楽しく過ごす日？……

「クリスマスの語源は、ラテン語(クリストゥス・ミサ)の略で、Christ(キリスト)+mas(礼拝)を意味し、Xmasとも略記しますが、Xはギリシャ語でキリスト(*Χριστός*)のこと。

クリスマスとは、イエス・キリストの降誕を祝う日なのです。とはいえ、12月25日がイエス・キリストの誕生日というわけではないのです。聖書にイエス・キリストの誕生日の記述はないのです。それがいつなのか特定されていないのです。

手掛かりとして、イエス誕生の夜、羊飼いたちが、放牧のために、野宿をしていたという記述があります。その舞台である、中東のイスラエルでは、羊を放牧するのは4月から11月ですから、12月25日の可能性は限りなく低いのです。では、なぜ12月25日が、キリストの降誕を祝う日となったのでしょうか？、

実は、教会が誕生したのは、1世紀から3世紀頃で、初代教会では、イエス・キリストの誕生日を祝う行事はありませんでした。むしろ、この日には、古代より世界各地では、太陽が崇められ、ヨーロッパでも、崇拜と伝承が、信仰を形成して、太陽神の祭りが、盛大に行われていたそうです。

313年に、時のローマ帝国が、キリスト教を公認して、関与を深めるようになった過程で、しだいに太陽神を崇めることが問題になってきてきたようですが、人々の大きな楽しみであった祭りを禁止してしまえば、社会的な不満を生むことにもなりかねないとのことで、苦肉の策として、この日をイエスの誕生日にしてしまったと……。というのが一つの仮説ですが……。世の東西を問わず、為政者が考えそうなことではある。



その後、クリスマスは、信者以外にも広く知られるようになりました。由来はあやしいようですが、キリスト誕生の意味を、世界中に知らせる機会となったことには、深淵な意味があったと言えるようです。

……一信徒(ja2szx)の想い……



# INFORMATIONS FROM KASUGAI CLUB

## 編 集 余 記

◎11月19日当クラブ恒例のリング狩りが行われました。

毎年当クラブ員による電動リヤカーの整備、バッテリーチェック、  
車体整備を JA2CAY、JA2GBA、  
JR2IJB の3局で整備しました。



テキパキと整備を行う各局の手際の良さに、農園の方々も感心して覗いていました。



CQかすがい

NO、631号

令和05年12月01日 (毎月1回発行)

発行 JARL 春日井アマチュア無線クラ

発行者 JA2EQ・高蔵寺町 JA2IC・ことぶき町 JA2ARN・神屋町  
JA2CAY・小木田町 JA2DRK・守山区 JA2GBA・勝川町

編集、印刷 JA2IDZ・守山区 JA2LAZ・神屋町 JA2SZX・高蔵寺町  
JI2DQT・高蔵寺町 JK2RGS・神領町 JH2CHI・細野町  
JO2IKG・藤山台 JS2NQK・高蔵寺町 JA2WRL・高蔵寺町